

2020年8月19日

輸送動向について（2020年7月分）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症に伴う需要低迷、及び「令和2年7月豪雨」の影響等により、エコ関連物資を除く全ての品目で前年を下回った。

紙パルプが国内需要の低迷に伴い大幅減となったほか、化学工業品・化学薬品は、自動車産業向け樹脂等の需要減や、7月豪雨による九州方面への輸送障害の影響もあり低調に推移した。食料工業品は、清涼飲料水やビールの現地生産化に加え、7月豪雨の影響により発送減となった。また、自動車部品が自動車販売台数の減少で低調に推移したほか、農産品・青果物は、外食産業向けの民間流通米が低調で前年を下回った。一方、エコ関連物資は建設発生土や焼却灰の輸送が順調で前年を上回った。その結果、コンテナ全体では前年比 81.6%となった。

車扱は、石油が外出自粛に伴い減送となり、車扱全体では前年比 89.3%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 83.7%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,490	1,826	81.6%	5,930	7,007	84.6%
車 扱	602	674	89.3%	2,206	2,562	86.1%
合 計	2,092	2,500	83.7%	8,136	9,569	85.0%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	96	109	-13	88.1%
	化学工業品	127	170	-43	74.8%
	化学薬品	96	122	-26	78.1%
	食料工業品	274	327	-53	84.0%
	紙・パルプ	150	222	-72	67.8%
	他工業品	107	136	-29	78.8%
	積合せ貨物	234	244	-10	96.0%
	自動車部品	58	86	-28	67.3%
	家電・情報機器	26	38	-12	69.7%
	エコ関連物資	59	57	2	103.5%
	その他	261	315	-54	82.9%
コンテナ計	1,490	1,826	-336	81.6%	
車 扱	石油	397	431	-34	92.2%
	セメント・石灰石	123	127	-4	96.5%
	車 両	47	69	-22	68.8%
	その他	35	47	-12	74.1%
	車 扱 計	602	674	-72	89.3%
合 計	2,092	2,500	-408	83.7%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)